

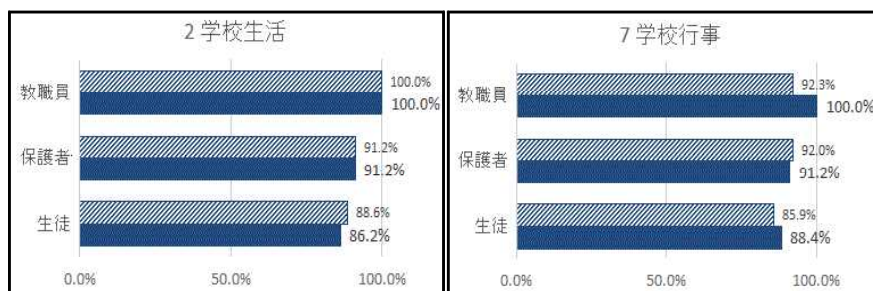
築館高校学校評価アンケート 【 考察 】

平成31年2月

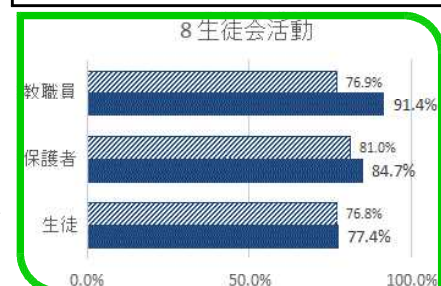
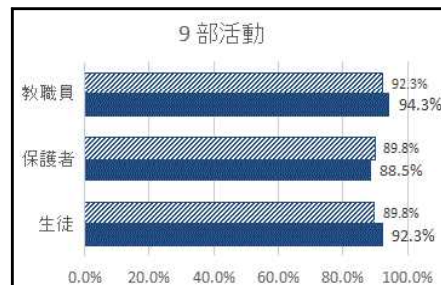
- 「よく当てはまる」＋「だいたい当てはまる」を合計した値です。
- 生徒・保護者・教職員について、共通項目のアンケートを実施〔第1回(7月)と第2回(12月)〕し、今年度(H30)と昨年度(H29)の結果を比較しました。

■ H29 ■ H30

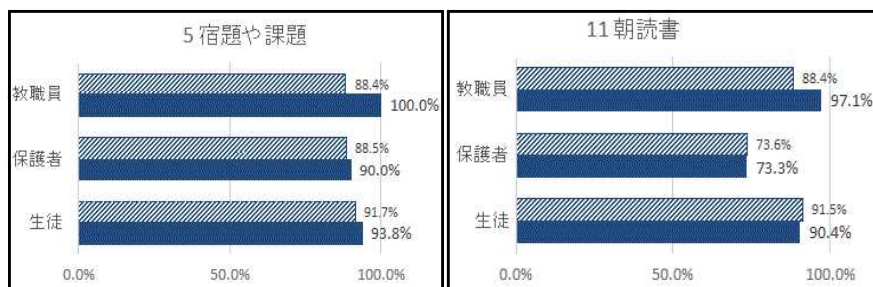
1. 学校生活に関して、高い値のもの



「学校生活」、「学校行事」、「部活動」等、学校生活全般で高い値となり、学校生活の充実が窺えます。一方、「生徒会活動」の値は、昨年度よりも若干増加したものの、上の項目に比べてやや低く、活動の充実に向けて工夫してまいります。

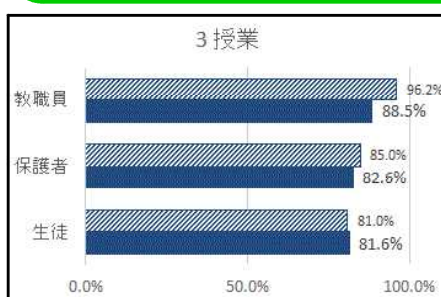
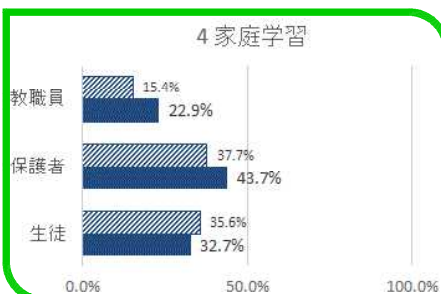


2. 学習面等

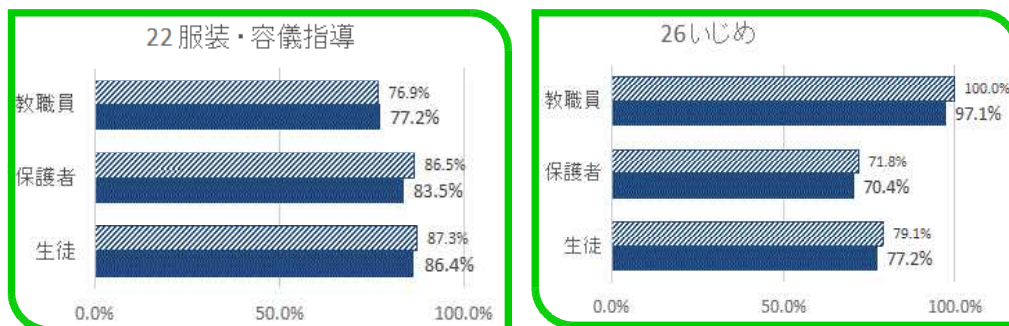


「宿題や課題」の提出や「朝読書」の活用は高い値です。提出や時間等が指示・指定されているものについては高い傾向にあり、取り組みはおおむね良好と思われます。朝読書は、落ち着いた雰囲気一日がスタートする意味合いも持ち、定着しています。

一方、自主性が必要な「家庭学習」(2時間以上行っているか)については、昨年度に引き続き、低い値となっており、最重要の課題の一つであると考えます。今年度は研鑽(学習記録)による家庭学習時間の把握を行いました。引き続き家庭学習時間の確保による学習内容の定着をはたらきかけていきます。また、ICTやアクティブラーニング等を積極的に取り入れた、学ぶ意欲を高め学力を身につけられることを目指した授業改善にも取り組んでまいります。



3. 生活面等

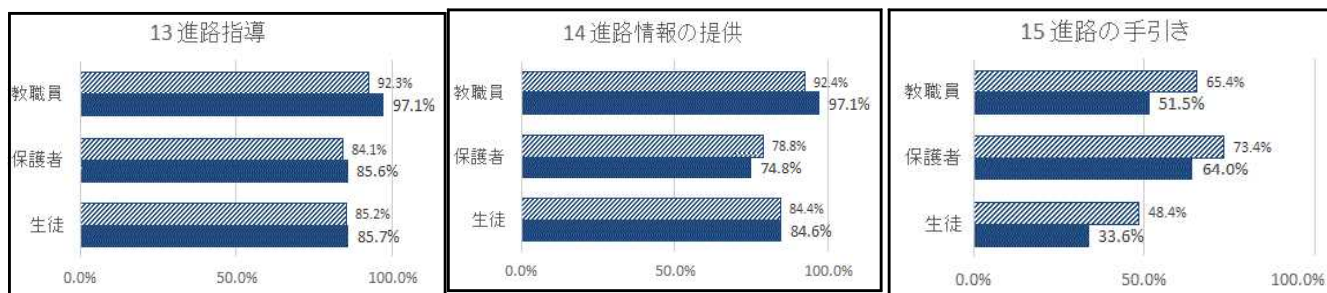


グラフの2項目について、生徒と教職員の認識の差が見られます。

「服装・容儀指導」については、生徒としては十分指導されていると感じている生徒が多いようですが、逆に教職員としてはまだ指導が必要であるという認識です。一部生徒の若干の服装の乱れも気になるところで、服装・容儀の面からも”さすが築高生”と地域にも認められるよう、継続して指導に取り組んでまいりますので、保護者の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

また「いじめ」（早期発見に向けた取り組み）について、生徒・保護者ともに教職員よりも低い値となりました。定期的に「いじめアンケート」を実施し、把握できたものについては早急に対応していますが、まだ表面化せずに学校側で把握できない事例が存在することが窺えます。特に把握の難しい SNS 上の問題については心配されるところで、実際にその事例が発生しています。普段の学校生活の中でも、生徒の小さな変化に気がつけた指導を行ってまいりますので、ご家庭でも気になる様子等がありましたら、ぜひ学校にご相談ください。

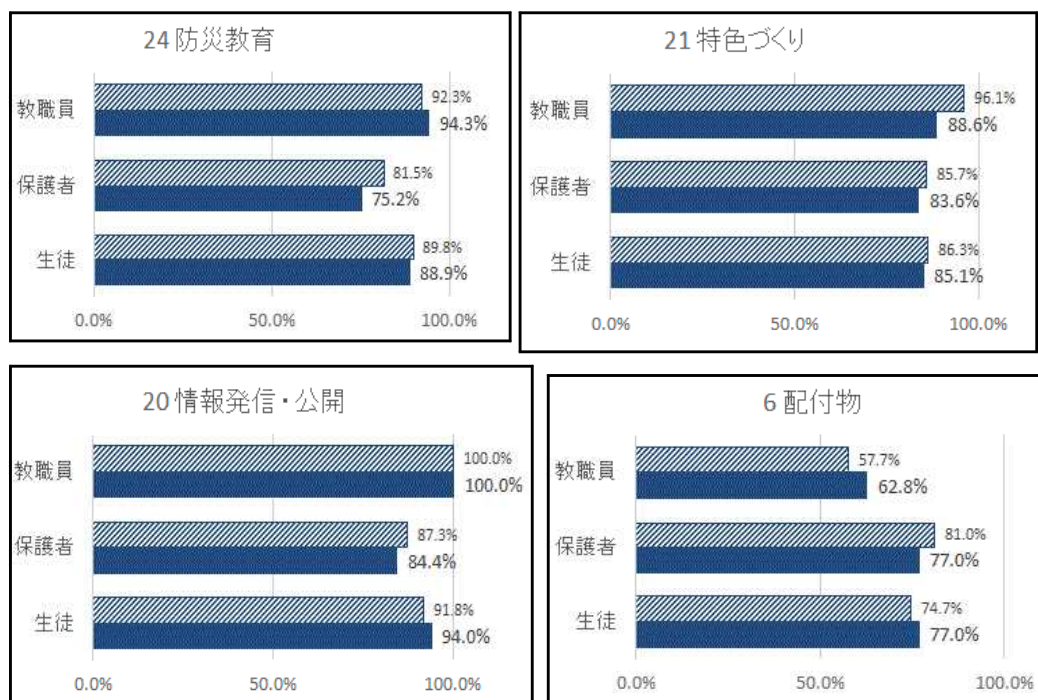
4. 進路指導



進路指導全般（進路目標の明確化に向けた適切な指導）は高い値となっている一方、保護者への「進路情報の提供」では不十分な面もあるようです。進路情報は、全体または必要に応じて個別に、随時行われていますが、ご家庭まで届いていない部分もあるかと思われます。（次項の「情報発信」や「配布物」の状況にも関係すると思われます。）また、生徒自ら必要な情報を探すなど、積極的な姿勢の指導も含めて今後の参考とさせていただきます。

「進路の手引き」には、進路に関する有用な情報が多く掲載されており、あまり活用されていないのは非常にもったいない状況です。有効活用の方法を探っていきます。

5. 情報発信・特色等



防災教育や、その他ボランティア活動など、特色ある教育活動を進めています。地域への情報発信も重要と考えています。「情報発信」についても全体的に高い値ではありますが、若干保護者の値が低くなっております。「配布物」がご家庭に届いていないのも原因の一つかもしれません。ホームページや築高メール等、情報発信の方法を工夫したり、随時更新できる体制づくり等改善につとめますので、ご家庭でのお声がけもよろしくお願いします。

6. その他

自由記述として、多くのご意見をいただいております。次年度に向けて、検討の参考とさせていただきます。ありがとうございました。